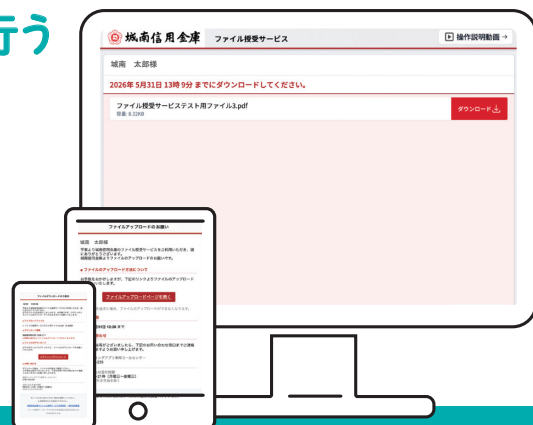


城南信用金庫の ファイル授受サービスのご案内

インターネット上で電子ファイルの送受信を行う 専用オンラインストレージサービス

城南信用金庫の「ファイル授受サービス」は、城南信用金庫とお客様との間で、電子ファイルを安全に送受信できるサービスです。

お客様から城南信用金庫へ決算書等の電子ファイルをご提出いただく機能と、城南信用金庫からお客様へ電子ファイルをお送りする機能を備えており、各種電子ファイルの受渡しを円滑かつ安全に行うことができます。



〈ご利用イメージ〉

電子ファイルを送る



電子ファイルを受取る

POINT



安心のセキュリティ

- 通信の暗号化
- ワンタイムパスワードの採用
- 自動ウイルスチェックの実施

POINT



お客様本位の利便性

- ご来店不要
- ペーパーレス
- コールセンターによるサポート

城南信用金庫のファイル授受サービスの操作手順は中面を  CHECK

【概要・操作方法】 城南バンキングアプリ専用コールセンター

 **0120-152-235**

受付時間: 8時30分～21時00分
(月曜日から金曜日(祝日及び年末年始を除く))

【申込み】 お取引店舗までお問合せください

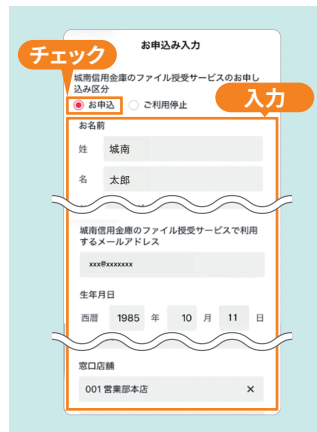
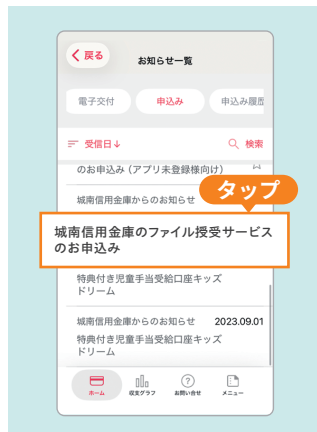
留意事項

- ・利用料は無料です。ただし、ご利用にかかる通信料は、お客様のご負担となります。
- ・利用可能時間は6時00分～26時00分の間です。
(2時00分～6時00分の間はメンテナンスのため利用することができません)。
- ・登録できるメールアドレスは1先につき1メールアドレスとなります。
- ・裏面のファイル授受サービス利用規約にご同意の上ご利用ください。
- ・一度にアップロードできるファイルは最大10ファイル、1ファイルあたり5MB(10ファイルで50MB)が上限となります。

城南信用金庫のファイル授受サービスの操作手順

利用申込

- 1 「城南バンキングアプリ」または「城南バンキングアプリBiz」にログイン。
「お知らせ一覧」をタップします。
※アプリを最新版にアップデートしてください。
- 2 「城南信用金庫のファイル授受サービスのお申込み」をタップします。
- 3 「お申込みまたはご利用停止はこちら」をタップします。
- 4 「お申込」にチェック。
お客様の情報を入力します。

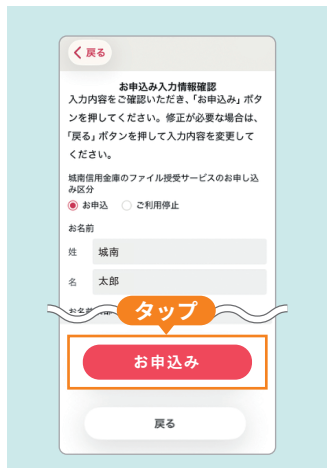
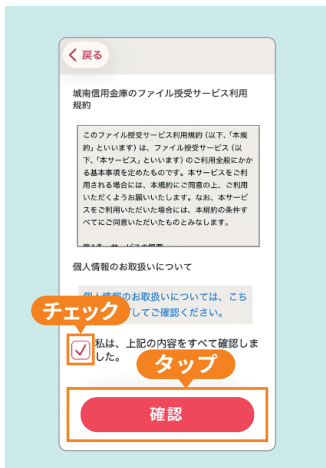


城南バンキングアプリを利用していないお客様は 3 の前に以下のステップでお進みください

- 1 「城南バンキングアプリ」または「城南バンキングアプリBiz」を「App Store」「Google Play Store」からスマートフォンにインストールします。
- 2 「登録しないで各種お申込み」をタップします。



- 5 「城南信用金庫のファイル授受サービス利用規約」「個人情報のお取扱いについて」の内容を確認し、確認欄にチェックを入れます。「確認」をタップします。
- 6 入力内容を確認し、「お申込み」をタップします。
- 7 お申込み完了です。
- 8 城南バンキングアプリに登録しているメールアドレス宛にメールが届きます。
※城南バンキングアプリの利用登録をしていないお客様には本メールは届きません。

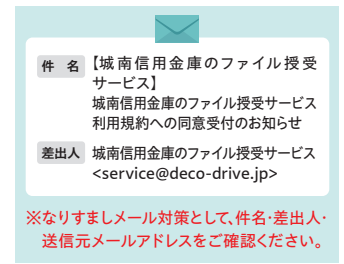
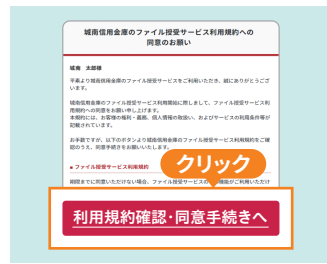
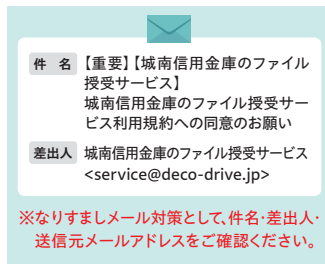


※なりすましメール対策として、件名・差出人・送信元メールアドレスをご確認ください。

利用同意

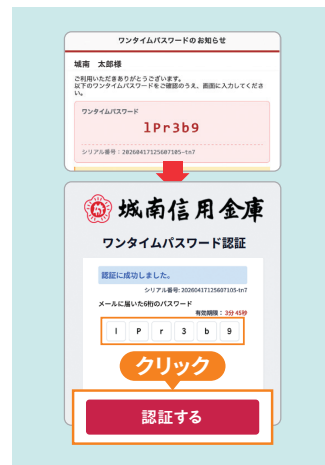
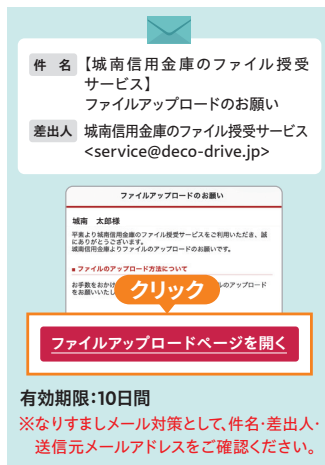
お客様宛に送信される「城南信用金庫のファイル授受サービス利用規約への同意のお願い」に同意することで、ファイル授受サービスの利用が可能になります。

- 1 申込内容確認後、利用申込時に登録したメールアドレス宛にメールが届きます。
- 2 メールを開き、「利用規約確認・同意手続きへ」をクリックします。
- 3 「上記の内容に同意する」にチェックを入れます。「同意する」をクリックします。
※「同意しない」をクリックした場合はサービスを利用することができません。
- 4 利用同意の受付完了メールが送信されます。



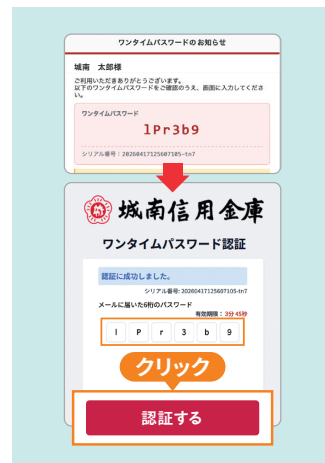
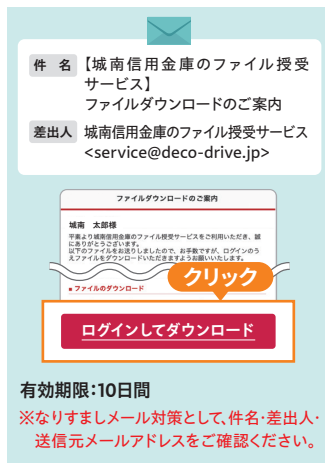
ファイルのアップロード(電子ファイルを送る)

- 1 当金庫の手続き後、登録したメールアドレス宛にファイル送信(ファイルのアップロード)の依頼が送付されます。「ファイルアップロードページを開く」をクリックします。
- 2 ワンタイムパスワード認証画面が開きます。同時に登録したメールアドレス宛にワンタイムパスワードが送信されます。
- 3 受信したワンタイムパスワードを入力し、「認証する」をクリックします。ファイルのアップロード画面が開きます。
- 4 「ファイルを選択」をクリック、またはドラッグ&ドロップでファイルを選択します。「アップロードする」をクリックして完了です。



ファイルのダウンロード(電子ファイルを受取る)

- 1 登録したメールアドレス宛にファイルの受信通知が送付されます。「ログインしてダウンロード」をクリックします。
- 2 ワンタイムパスワード認証画面が開きます。同時に登録したメールアドレス宛にワンタイムパスワードが送信されます。
- 3 受信したワンタイムパスワードを入力し、「認証する」をクリックします。ファイルをダウンロードする画面が開きます。
- 4 「ダウンロード」をクリックするとファイルがダウンロードされ、完了です。



※画面はイメージです。

ファイル授受サービス利用規約

このファイル授受サービス利用規約（以下、「本規約」といいます）は、ファイル授受サービス（以下、「本サービス」といいます）のご利用全般にかかる基本事項を定めたものです。本サービスをご利用される場合には、本規約にご同意の上、ご利用いただくようお願いいたします。なお、本サービスをご利用いただいた場合には、本規約の条件すべてにご同意いただいたものとみなします。

第1条 サービスの概要

本サービスは、スタンシステム株式会社が提供するオンラインストレージサービス「DECODrive」を使用し、ネットワーク経由で電子データを安全かつ迅速に送受信できるサービスです。城南信用金庫（以下、「甲」といいます）および甲のお取引先（以下、「乙」といいます）は、コミュニケーションツールである本サービスを介して、電子データの送受信を行うことができます。

- 本サービスは、甲が管理、運営を行うサービスです。
- 本サービス利用に必要なインターネットにアクセスできる環境は、乙の責任と費用で必要な機器やソフトウェア、通信手段等を用意する必要があります。
- 本サービスに関して、甲または本サービスのシステムから乙に送信するメールは原則として「deco-drive.jp」ドメインのメールアドレスから送信されます。乙は当該ドメインからのメールを受信できるよう、迷惑メール設定、ドメイン指定受信設定、その他受信設定を自己の責任において行うものとします。
- 乙は、本サービス上で行うファイルの送信およびダウンロードについて、自己の責任において行うものとし、これに起因して発生する損害について甲は一切責任を負わないものとします。

第2条 利用開始およびサービス期間

- 乙は、甲所定の方法により本サービスの利用を申込みものとします。
- 甲は、前項の申込みを審査のうえ、乙の利用を認める場合には、乙が登録したメールアドレス宛に本規約への同意確認のためのメール（以下「同意確認メール」といいます）を送信します。なお、甲は、申込みを承諾しない場合であっても、その理由を開示しません。
- 乙が、同意確認メールに記載された方法により、本規約に同意する旨の操作を行った時点で、乙は本規約の内容に同意したものとみなし、当該時点から本サービスを利用できるものとします（当該時点を「利用開始日」といいます）。
- 本規約の有効期間（以下「サービス期間」といいます）は、前項に定める利用開始日から、第6条に基づく利用停止日までとします。

第3条 使用メールアドレス

- 本サービスを利用するにあたり、乙が登録および使用できるメールアドレスは、一つとします。
- 乙は、登録したメールアドレスが有効であり、乙自身が管理するものであることを保証するものとします。
- 乙は、登録したメールアドレスに変更があった場合、速やかにその旨を、甲の指定する方法により甲に届け出るものとし、当該届出を怠ったことにより、本サービスに関する甲からの通知が不到着になった場合であっても、通常到着すべき時に到着したものとみなされることに異議を唱えないものとします。

第4条 個人情報の取扱い

- 甲は、本サービスの円滑な提供を確保するために必要な乙の個人情報等を本サービス提供の期間中、保存および利用することができます。
- 甲は、甲が別途定める「個人情報の取扱いについて」に従い、乙の個人情報を取扱いします。

第5条 禁止事項

本サービスを利用するにあたり、乙は次の行為を行ってはならないものとします。

- 他者もしくは甲の権利を侵害する行為、また侵害するおそれのある行為
- 他者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為
- 犯罪に結びつく、または結びつくおそれのある行為
- 甲の設備等または本サービス用の設備の利用もしくは運

- 営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為
- 本サービスの運営を妨げる行為あるいは信用を毀損する行為、またはそのおそれがある行為
- 無差別にファイルを送信する行為
- 不正アクセス、ウイルスの送信、なりすまし等の行為
- 法令もしくは公序良俗に違反する行為
- 他者もしくは甲に不利益を与える行為
- その他、甲が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

第6条 利用停止等

- 乙は、本サービスの利用停止を希望する場合、甲所定の方法により、甲に対して利用停止を申し出るものとします。
- 甲は、前項の申出を受けた場合、本サービスの利用を停止する措置（以下「利用停止」といいます）を行います。
- 利用停止が完了した時点から、乙は本サービスを利用できないものとします。また、利用停止の完了までに一定の時間を要する場合があることを、乙はあらかじめ承諾するものとします。
- 利用停止により、乙が本サービス上で送受信中または保存中のデータへのアクセスが制限され、またはダウンロード用のリンク等が無効となる場合があることを、乙はあらかじめ承諾するものとします。
- 甲は、乙が本規約に違反した場合、または甲が不適切と判断した場合、乙に事前に通知することなく本サービスの利用停止、登録情報の削除、その他甲が適当と考える措置を講ずることができるものとし、甲は、当該措置を講じた理由を開示しません。なお、利用停止および登録情報の削除によって、乙に損害が生じた場合でも甲は何ら責任を負わないものとします。
- 前項の利用停止および登録情報の削除に関して甲が乙に連絡する場合は、乙が登録したメールアドレス宛に送信することとします。なお、乙側の事情により甲からのメールを確認できなかった場合でも、甲は乙にメールが到達したものとみなします。

第7条 本サービスの利用時間、中止、中断

- 本サービスの利用時間は、原則6：00～26：00までの20時間とします。ただし、次の各号の何れかに該当する場合、甲は本サービスの運営を中止、中断できるものとします。
 - 本サービスの定期的なシステム保守・点検等
 - 本サービスの設備の保守および工事を行う場合
 - 本サービスの設備に障害が生じた場合
 - 電気通信事業者等が電気通信サービスを中止した場合
 - 戦争、暴動、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電、電気通信回線の障害、その他の不可抗力により、本サービスの提供ができなくなった場合
- 甲は、本サービスの一部またはすべてのサービスを中止、中断した場合、乙が被ったいかなる損害についても、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第8条 反社会的勢力の排除

- 乙は、自己（代表者、役員または実質的に経営を支配する者、業務を委託する者を含む）が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを、「暴力団員等」といいます）に該当しないこと、および次の各号の何れにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを表明、確約するものとします。
 - 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用してしていると認められる関係を有すること
 - 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - 自己、自社の役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 乙は、乙が自らまたは第三者を利用して次の各号の一つにでも該当する行為を行わないことを確約するものとします。

- 暴力的な要求行為
 - 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて各当事者の信用を毀損し、または業務を妨害する行為
 - その他前各号に準ずる行為
- 乙が、暴力団員等もしくは第1項各号の何れかに該当し、もしくは前項各号の何れかに該当する行為をし、または第1項の規約に基づく表明、確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、取引を継続することが不適切である場合には、甲は本サービスを含む一切の取引の中止をすることができるものとします。
 - 前項により、本サービスを含む一切の取引を中止され、損害が生じた場合にも、乙は甲に何らの請求をしないものとします。また、甲に損害が生じたときは、乙はその責任を負うものとします。

第9条 免責事項

- 甲は、乙が本サービスにおいて利用したデータ等の消失、他者による改ざんに関し、いかなる責任も負わないものとします。
- 甲は、本サービスに使用する乙の設備（通信機器、インターネット回線、ソフトウェア等）（以下「設備」といいます）について一切の動作保証は行わないものとします。
- 乙は自らの責任において適切なセキュリティ対策（ウイルス対策ソフト、定期的なアップデート、安全なパスワード管理等）を講じた設備を用意するものとし、これを怠ったことに起因して生じた損害、または、乙の設備がマルウェア、ウイルス、スパイウェア等に感染したことにより生じた損害、もしくは乙が第三者によるパスワードの盗用、不正アクセス、なりすまし等を受けたことによって生じた損害について、甲は損害賠償義務を一切負わないものとします。なお、甲に故意または重大な過失がある場合を除き、甲は本サービスに関連して発生した乙の損害について、いかなる責任も負わないものとします。
- 甲は、情報等の削除義務および監視義務を負いません。
- 甲は、第6条の利用停止に伴い情報を削除したこと、または情報を削除しなかったことにより乙に発生した損害について、一切責任を負わないものとします。
- 甲は、本サービスの内容および、乙が本サービスを通じて得る情報について、その完全性、正確性、確実性、有用性その他一切の事項につきいかなる保証も行わないものとします。
- 法律または本規約の条項のいずれかに乙が従わない場合には、乙が甲に対して有する権利、主張、法的措置、訴訟、訴訟手続きのすべてから甲を免除します。

第10条 サービス内容および利用規約の変更

本サービス内容および本規約は、社会情勢の状況の変化その他の相当の事由で、甲が必要と判断する場合は、甲は、本サービスの目的の範囲内で本規約を変更することができるものとし、変更内容については、甲のホームページに掲載する方法、または、乙が登録したメールアドレス宛に通知する方法により、事前に乙に通知するものとします。乙が本規約変更後に本サービスを利用した場合には、変更後の本規約に同意したものとみなします。

第11条 サービスの終了

甲は、本サービスの全部または一部を停止することがあります。その場合は、事前に相当な期間をもって甲所定の方法により告知します。この場合、サービス期間内であっても本サービスの全部または一部が利用できなくなります。

第12条 譲渡・質入・貸与の禁止

本規約に基づく乙の権利義務は、第三者へ譲渡・質入・貸与等することができません。

第13条 準拠法および合意管轄

本規約の準拠法は日本法とします。本規約および甲の各種規約等に関する訴訟については、甲の所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上
(2026年6月22日現在)